

令和6年度事業



神崎町のデジ活を活用した 手軽に始められる デジタルデバイド対策の取り組み

デジ活って?
デジタル活用支援推進事業
(デジ活)とは
高齢者等のデジタル活用の
不安解消に向けて、
スマートフォンを利用した
オンライン行政手続等に対する
助言・相談等を行う
「講習会」を実施する事業です
10/10国費補助(上限あり)

自治体基礎情報 千葉県香取郡神崎町

人口 5,679人

世帯数 2,520世帯

令和6年1月1日現在

講習会実施情報

実施場所例 神崎ふれあいプラザ

実施講座例 新しくアプリをインストールしてみよう/メッセージアプリを使おう
令和6年8月30日実施

実施に向けた全体フロー

講師派遣依頼

協議・調整

講習会準備

講習会実施



担当者からのコメント

佐藤潤巨さん | 神崎町総務課 主任主事

すぐ簡単に実施できるスマホ講習会

神崎町では令和6年度に「神崎町DX推進計画」を策定し、行政手続きのオンライン化やデジタルデバイド対策等を進めています。その一環として高齢者へのスマホ教室を試行錯誤しながら開催してきましたが、少人数の担当者だけでは負担が大きい状態でした。そのような中、今回取り組んだデジ活は国の補助事業でありながら申請書1枚で簡単に申込み手続きができました。これは交付申請等の補助金手続きを、講習会を実施する事業実施団体側が行うためです。事業実施団体との事前調整もスムーズに進められました。町としての支出もなく予算化も不要なため、限られた人員でもスマホ講習会が実施できることは、大きな魅力です。

国事業ならではの豊富な講座

デジ活は入門編の基本講座から専門的な応用講座まで選択肢が幅広く、ニーズに合った講座をピンポイントで選べることが魅力です。神崎町ではLINE行政サービスを行っているため、関連する講習会が実施できました。今後はマイナンバーカードの活用やe-TAXの講座を、町の他の課における取組と連携しながら実施していく計画です。行政サービス関連の講座も実施したいと思っています。

地域に根差したデジ活講習会

神崎町は町内に携帯電話ショップがなく、特に高齢の方がスマホについて気軽に質問できる場が少ない環境です。一方デジ活は、地域の公民館等で講習会を実施できるため高齢の方も足を運びやすいうえ、地域の方との交流の場にもなり大変好評でした。町内でご自身のスマホを使って参加ができるデジ活を、これからも活用していきたいです。

